

平成29年 9月 13 日

登録教習機関 各 位

一般社団法人 全国登録教習機関協会
専務理事 佐々木 元茂

車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習

(初任時) 講師技能向上研修開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の実施する研修につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、標記研修を下記により開催します。

優れた内容と質の高い技能講習を受講者に提供することは、登録教習機関として重要なテーマです。この研修は新任講師（初任時）を対象として、講師の技能向上をめざしたものであるとともに、登録教習機関での教育方法の見直しや改善に役立つものとしております。

今回の標記研修は、本年度 1 回限りの開催となっておりますので、念のため申し添えます。

【この研修の主な内容】

- | |
|---|
| <p>① 目 的・講師として身につけるべき基礎的な素養と技能を習得すること。</p> <ul style="list-style-type: none">・講師として指導能力が向上すること。・各登録教習機関の技能講習の内容の充実と実技修了試験のレベルが斉一化すること。 <p>② 研修の主要内容及び研修効果</p> <ul style="list-style-type: none">・各種教育技法及びレスンプラン作成方法の実践的な習得・メーカーの技術講師による最新機械及び安全装置の情報把握・受講者の講義演技に対し、専門家指導による講義方法の改善（インストラクションスキル向上のため）・関係法令の体系等の再確認と、効果的な関係法令の講習方法の習得・災害統計等による災害状況の認識と災害の災害事例研究及び演習を通じてリスクアセスメント手法の習得・ベテラン実技講師と全登協作成「実技指導要領」に基づく、効率的・効果的な実技指導方法の習得・実技採点方法、減点基準の通達の確認並びに採点演習とグループ討議を通じての実技採点方法の再確認 |
|---|

1. 研修期間 平成 29 年 11 月 9 日（木）9：00～17：00
平成 29 年 11 月 10 日（金）8：30～16：00
2. 開催場所 コマツ教習所株式会社 埼玉センタ
〒358-0026 埼玉県入間市小谷田字中原 857-3
T E L：04-2960-3366 F A X：04-2960-3367
（別添 4 地図参照）
3. 定 員 20 名
4. 研修内容等 別添 1. 「カリキュラム」をご参照下さい。
また、別添 2 に参考までに、前回行われました研修風景の写真を添付しております。
5. 受講料 会員 36,000 円（教材費、消費税を含む）
非会員 51,500 円（ 同 上 ）
6. 申込方法 別添 3 「受講申込書」により FAX 又はメールにてお申し込み下さい。
【申込期限】 平成 29 年 10 月 20 日（金）
・受講申込の受付は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。
7. 宿 泊 宿泊希望者には、下記ホテルを当協会にて手配しますので、「受講申込書」に必要事項を記入の上、お申込みください。
 宿泊先：入間第一ホテル
 〒358-0003 埼玉県入間市豊岡 1-15-14
 TEL. 04-2966-3161 （別添 4 地図参照）
料 金：6,200 円/泊（素泊まり、消費税含む）
朝食代は別途 800 円かかりります。
備 考：宿泊費は、各自で精算してください。
 キャンセルに伴う費用はホテルの規約に従って精算願います。
 会場への移動：
 ホテル宿泊の方については、事務局の者のご案内して、タクシーでまとまって移動していただきます。集合時間等は受講案内でお知らせします。
8. 昼 食 受講中の昼食は、当日の朝にお弁当（1 食 5 0 0 円）の注文を取らせていただきます。
9. 受講票等の送付 原則として、開講日の約 10 日前までに受講票、受講案内を送付します。
10. 受講料の支払方法等 受講料は、開催日の 7 日前までに、下記の口座にお振込をお願いい

たします。

振込先：みずほ銀行 芝支店 普通預金 口座番号 2890991
口座名義 一般社団法人 全国登録教習機関協会
シャ)ゼンコウトウクキョウシュウキョウカイ

- ① 都合により入金が遅れる場合はご連絡ください。
- ② 銀行振込の場合は、振込金受領書をもって領収書に代えさせていただきます。

なお、振込手数料はご負担願います。

- ③ 申込内容等の変更（受講者の変更等）の場合には、当協会にご連絡ください。
- ④ 受講申込の取り消しの場合、次のキャンセル料を申し受けます。

開講日の7日以前	無料
開講日の6日前以降3日以前	50%
開講日の2日前以降	全額

11. 意見交換会の開催

11月9日（木）の研修終了後、場所を改めて希望者により「意見交換会」を開催する予定です。会費は4,000円程度を予定しています（当日徴収）。

他機関との交流により研修とは異なる貴重な情報を得ることができますので、是非ご参加ください。

受講申込書に出欠をご記入ください。（但し、参加希望者が少人数の場合は開催いたしませんので、ご了承ください。）

以上

車両系建設機械(整地・運搬・積み込み用及び掘削用)運転技能講習(初任時)講師技能向上研修 スケジュール

平成29年11月9～10日

研 修 項 目		講 師	研 修 時 間
第 1 日 目 (学 科 研 修)			
1	開講式及びオリエンテーション	事務局	9:00～ 9:10 (0:10)
2	自己紹介		9:10～ 9:30 (0:20)
3	トレーナーのための教え方 L1 教育技法とは何か L2 教育技法を使った学科講習の実施	全登協 (山田 幸司)	9:30～10:15 (0:45)
休 憩			10:15～10:25 (0:10)
4	トレーナーのための教科目別－教え方・レッスンプランの作り方－ L3 教え方・レッスンプランの作成 L4 教え方・レッスンプランの作成演習 L5 レッスンプランの実施要領	同 上	10:25～11:45 (1:20)
休 憩(昼 食)			11:45～12:35 (0:50)
5	車両系建設機械の専門知識 ① 車両系建設機械の新技术・新製品について ② 車両系建設機械の正しい操作方法、点検・整備・管理方法等	コマツ 開発本部 ()	12:35～14:05 (1:30)
休 憩			14:05～14:15 (0:10)
6	インストラクション技術の向上(受講者による講義の演技) ① 受講者が一人5分程度(力学・法令等)の演技 ② 演技に対し受講者による講義演技の評価と情報交換 ③ インストラクターによる講評	全登協 (山田 幸司)	14:15～15:15 (1:00)
休 憩			15:15～15:20 (0:05)
7	関係法令・災害事例	全登協 (湯村 敏裕)	15:20～16:50 (1:30)
第 2 日 目 (実 技 研 修)			
8	オリエンテーション	事務局	8:30～ 8:40 (0:10)
9	(1) 実技研修 I (走行操作) (タイヤ式及びクローラ式) ① 使用機械の主要諸元、操作方法、安全装置等の説明 ・使用前点検並びに安全装置の作動確認、作業装置・走行の操作方法の確認 ・基本操作(操作方法、エンジンの始動及び停止、警告装置の確認) ② 講師による基本走行及び応用走行の模範演技 ③ 受講者による ・定められたコースによる基本走行 ・定められたコースによる応用走行(積み込み・積みおろし) ④ 受講者の基本走行・応用走行に対する講師による確認及び指導等	コマツ教習所(株) 埼玉センタ () ()	8:40～10:10 (1:30)
10	(2) 実技研修 II (作業のための装置の操作、トラクター系及びショベル系のもの) ① 使用機械のレバー操作、計器の示度確認、警報ブザー等の確認 ② 講師による基本施行及び応用施行の模範演技 ③ 受講者による ・定められた方法による基本施行 ・定められた方法による応用施行 ④ 受講者の基本施行・応用施行に対する講師による確認及び指導等	同 上	10:20～12:00 (1:40)
休 憩(昼 食)			12:00～12:50 (0:50)
11	実技採点の進め方 ① 講師による通達及び全登協の「減点基準」の説明 ② 代表受講者による演技と受講者による採点 ③ 講師による採点結果の説明と「減点基準」についての情報交換	同 上	12:50～13:50 (1:00)
12	実技採点演習 ① 講師による「実技演技」を受講者全員が採点演習 ② 「採(減点)点結果」の差異について要因等分析(グループ討議) ③ 講師による「演技」の再現と見落とし箇所の再確認 (再確認を行い、採点基準の斉一化を図る)	同 上	13:50～15:20 (1:30)
休 憩			15:20～15:30 (0:10)
13	総括質疑	全 員	15:30～15:50 (0:20)
14	閉講式・修了証交付	事務局	15:50～16:00 (0:10)

車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用) 運転技能講習(初任時)講師技能向上研修風景

(於：日立建機教習センタ 茨城教習所)

第1日目

学科研修

- ・山田次長による教育技法・トレーナーのための
レッスンプランの作成の講義で
研修がスタート→



←レッスンプランの作成演習に取り組む受講者

日立建機(株) 人財開発センタ サービス技術
教育グループの遠藤技術課長による車両系建設→
機械に関する専門知識」で最新の安全装置等の
知識を吸収



←「インストラクション技術の向上」での
参加者による模擬講義





←湯村による「災害事例研究と関係法令」の講義

第2日目 実技研修

3機種を使っでの実技研修

村本講師からトラクター・ショベル→
の特徴の説明を受ける。

小林講師から
ブル・ドーザの特徴の説明を受ける。↓



山本講師からドラグ・ショベルの
特徴の説明を受ける。↓

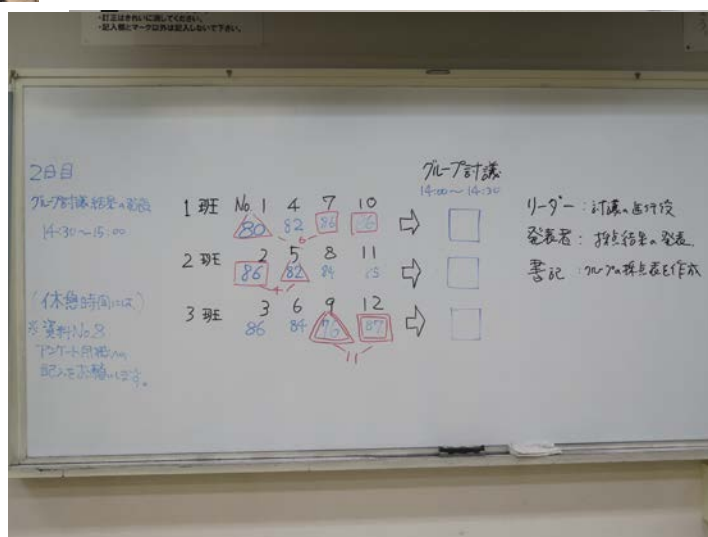


実技採点演習

わざとミスを入れた演技を全員で採点↓



個々人の採点のバラツキ大



←グループ討議で採点の斉一化を図る。



←グループ討議の結果をもとに
ミス演技を行った山本講師と一緒に
ビデオ録画で減点箇所を再確認

最終のビデオ判定結果と各グループの
討議結果が僅差であることが確認され、
成功裡に採点演習を終了。

	[個別採点結果]				[グループ討議 結果]	ビデオ 判定結果
1 班	No. 1	4	7	10		
	80	82	84	86	⇒ 平均化	82
2 班	2	5	8	11		
	86	82	84	85	⇒ 平均化	78
3 班	3	6	9	12		
	86	84	76	87	⇒ 平均化	76
						⇒ 80 ±α

(一社) 全国登録教習機関協会あて (FAX 03-3456-1304)

受講申込書

申込年月日 平成 年 月 日

研修名	車両系建設機械運転技能講習（初任時）講師技能向上研修
-----	----------------------------

(フリガナ) 受講者氏名		生年月日 昭和 年 月 日 (満)	性別 男 女
所属登録教習 機関名			
所在地	〒		
連絡先	電話	FAX	E-mail
担当科目	学科 ・ 実技 ・ 兼任	講師経験年数	年 ヶ月

【宿泊の申込】（何れかを○で囲んで下さい。）

研修の前泊	平成 29 年 11 月 8 日 (水)	有	無
第 1 日目	平成 29 年 11 月 9 日 (木)	有	無

【喫煙の有無】 ① ホテルの喫煙室を希望 ② ホテルの禁煙室を希望

【意見交換会の出欠】 ① 出席 ② 欠席

【自家用車で研修会場へのご来場】 ① 有 ② 無

【受講申込方法】

- 1 申込先（一社）全国登録教習機関協会(担当：湯村)
TEL 03-3456-4787 FAX 03-3456-1304 E-mail z-yunomura@seagreen.ocn.ne.jp
- 2 本受講申込書により、郵送、FAX又はメールにてお願いします。
- 3 受付は、受講申込の受付順とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。
- 4 受講票及び関係書類は、原則として、研修開始日の 10 日前までにお送りします。

【受講票の送付先】 いずれかに○をして下さい。

- ・ 受講者本人あて（教習機関住所で）
- ・ 所属登録教習機関あて

入間第一ホテル

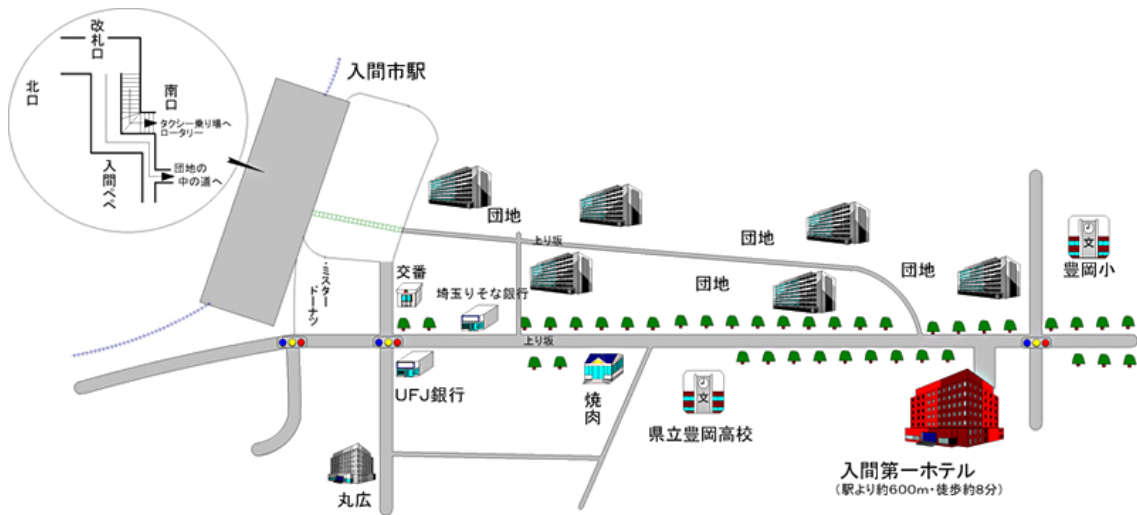
〒358-0003 埼玉県入間市豊岡 1-15-14

TEL04-2966-3111 FAX04-2966-3161

＜西武池袋線 入間市駅より＞

・徒歩 8 分～10 分⇔南口へ出ていただき、駅前ロータリーに沿って右方向へ。最初の信号(十字路、角に銀行)を左折。ケヤキ並木のゆるい坂道をのぼり、最初の信号手前右側。

・タクシーで3分⇔南口駅前ロータリーのタクシー乗り場からどうぞ。



川越方面から
国道16号線。1車線から2車線に変わり
左側の「トヨタバス」を過ぎ、左折
(河原町交差点は、交差点の信号に
関係なく左折出来ます。)

西武池袋線のガードをくぐってから、直ぐ左折

入間第一ホテル

至 鶴ヶ島I・C 至 飯能

左車線に寄る

入間市扇町屋

歩道橋を過ぎたら
右側車線に寄り、直進

左車線に
寄る

至 青梅 I · C

TEAC•

入間I・C

国道16号線

至 八王子

圏央道入間J・C、八王子方面から
小谷田の交差点を過ぎたら、
右車線に寄り、「屑町屋」の交差点
入間市駅方面へ直進

至 所沢
国道463号バイパス